

健日本一

大

▶決勝
 報徳学園(兵庫) 200 000 000 | 2
 健大高崎 201 000 000 × | 3

県勢初 春に栄冠



発行所(〒371-8666)
 前橋市古市町1-50-21
 上毛新聞社
 (総合)027-254-9911
 (編集)027-254-9933
 (広告)027-254-9944
 (販売)027-254-3131
 (事業)027-254-9955
 ©上毛新聞社 2024年

号外

センバツ

第96回選抜高校野球大会最終日は31日、兵庫県西宮市の甲子園球場で決勝を行い、県勢としては1955年の桐生以来69年ぶりの決勝進出を決めた健大高崎は3-2で前回大会準優勝の報徳学園

(兵庫)に勝利し、全国初制覇を達成した。選抜大会の優勝は県勢初。安定した投手陣と持ち前の機動力で、悲願の頂点をつかんだ。健大は2点を追う初回、森山竜之輔の2点二

塁打で同点とした。三回に先頭打者の斎藤銀乃助が右翼線三塁打で出塁し、1死三塁の場面で高山裕次郎が適時打を放ち、勝ち越した。2試合連続で先発した2年生右腕の石垣元気は

8回2失点と好投。五回に2死満塁、六回にも無死二、三塁のピンチを招いたが、気迫の投球で後続を断った。継投した2年生左腕の佐藤龍月は最終回を無失点に抑え、リードを守り切った。



初優勝を果たし、マウンドへ集まる健大高崎ナイン＝甲子園